

(公表用様式)

業務再点検結果報告

組織名	林野庁林政部木材利用課	連絡先	03-3591-5794
所管する業務の概要	木材・木質バイオマスの利用推進、木材需給の把握と見通し、木材貿易に関する調査や国際協定、国際交渉への対応		

1. 基本的な心構え・行動			
・ 現在行っている取組や工夫		・ 点検によって得られた課題とその改善策	
・ 全課員が接遇研修を受け、「接遇マニュアル」の実践に取り組んでいる。 ・ 国民からの意見、要請、苦情については、相手の理解が得られるまで話をし、不快な思いをさせないように心掛けている。		・ 業務上、民間の来庁者が多いため、丁寧な対応を心掛けているが、十分でない場合がある。課員同士で互いに注意し合える風通しの良い前向きな体制をとっていききたい。 また、庁内で困っている人を見かけた際、積極的に声かけを行うことを課全体の共通認識としていきたい。	
・ 国民から情報を求められた際は、国民へのサービスプロバイダーとして、情報の機密性や個人情報保護に留意の上、出来る限り提供するようにしている。		・ 「第三者に情報提供しない」ことを前提とした調査もあることから、情報提供の可否及びその理由を整理の上、調査を行うこととしたい。	

2. 政策・事業の企画立案・推進			
・ 現在行っている取組や工夫		・ 点検によって得られた課題とその改善策	
・ 一般の方、民間事業者、地方公共団体等との問い合わせや打ち合わせ時に、現場の実態やニーズ等の情報を引き出し、企画立案に生かすようにしている。 ・ 出張や出張の際は、単なる会議出席に終わらないよう、現場に足を運んで意見を聞き、必要に応じて関係部署への情報提供に努めている。		・ 関係課との連携を強化しつつ、都道府県の林務担当者とのメーリングリストを活用し情報交換を行ってきたが、人事異動等により一部設定変更が必要となり、一部利用できない者がいる。今後速やかに技術的課題を解消し、関係者等との情報交換を密にすることにより、政策ニーズ等の一層の把握に向けて取り組む。	

・上記の取組等を通じて、国民にとって必要な内容の施策となっているかについてのフィードバックを得る努力を怠らない。	
--	--

3. リスク管理			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
・省内で取りまとめている「ヒヤリ・ハットの事例集」の周知を行っている。		・潜在的なリスクの把握に努め、課内会議の機会などを利用して職員間で共有するなど、リスク管理・危機管理を徹底する。 ・事例集に目を通していない職員も見受けられたことから、課内の班長会議等において、課内のヒヤリ・ハットを報告するとともに、事例集のうち当課にあてはまるものについて紹介する体制をとっていく。	
・週1度の課内会議で課内の予定や業務内容を共有するとともに、課内の未決案件を定期的に見直すなどにより、リスク管理を行っている。		・定期的な会議で配布するペーパーで内容が更新されていないケースが見受けられたので、惰性に陥らず、少なくとも班のレベルで相互チェックする体制をとっていきたい。	

4. その他の重要な取組			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
・休暇中や業務多忙な職員に対しては、周りの職員が協力するなど、業務の平準化を図っている。		・引き続き業務の平準化に取り組むとともに、風通しの良い職場を維持していきたい。	
・所属の長自ら課員に明るく声をかけるなどにより、職員間で自由に意見の言える風通しの良い職場となっている。		・今後も、風通しの良い職場を維持するための取組を行っていきたい。	